

# 滝ノ宮

～珍しい形の積石塚祭祀遺跡～

## 目次

1. おすすめポイント
2. 説明
3. 現地写真
4. 天石門別神社
5. 琴弾の滝
6. アクセス

資料番号

K13

初版：2025.11.4



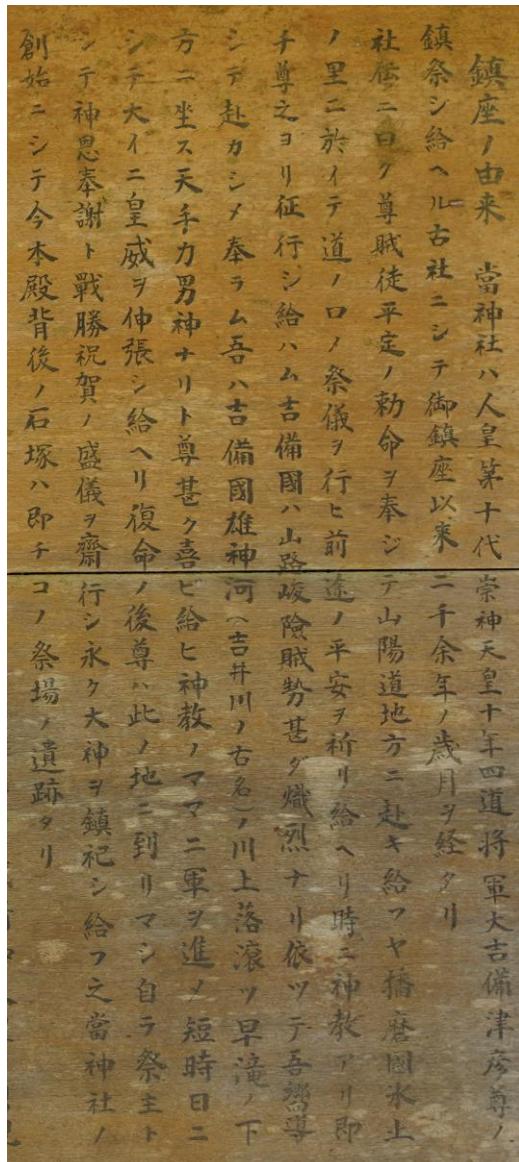
## 1. おすすめポイント

### ★饅頭のような珍しい形の積石塚

京都 貴船神社奥宮の「御船形石」と良く似た意匠です。何かしら関連があるのでしょうか？？

★すぐそばの「琴弾（ことびき）の滝」もおすすめ  
特に夏は境内全体に涼感があって最高です。

## 2. 説明



**2-1 図4-2の神社由緒説明板の一部を拡大**

神社の由緒説明（左）によれば、

崇神天皇が四道將軍として遣わした吉備津彦尊が祭儀を行ったところ「我の導きに従え」との神教があった。そのおり「我は雄神河（吉井川の古名）の上流にある滝の下に座す天手力男神である」と申された。

尊がみごと命達成の後、この地で自ら祭主となつて神への奉謝と戦勝祝賀の儀を行った。これにより天手力男神がこの地に鎮まったのが当神社の創始であり、本殿裏の石塚はその祭場の遺跡である。

のこと

磐座の前に本殿があつたようですので、正に古社の典型形態です。

<以下については次頁参照ください>

滝ノ宮磐座は饅頭のような石積の非常に珍しい形で京都の貴船神社奥宮にある「御船形石」と良く似た意匠です。御船形石は「玉依姫御料の黄船を人目を忌みて小石で覆った」と説明されていましたので、本磐座も同様に「神石」を人目から避けたり、触れられないように石で覆ったものと考えられます。

### 3. 現地写真

2020.4.19



滝ノ宮磐座

**3-1** 「御正殿旧跡」の石碑があります（上図左側）。  
「磐座の前に社殿」の古社典型形態だったようです。

京都 貴船神社の御船形石 2015.7.27



**3-2**



**3-3**

滝ノ宮磐座

## 4. 天石門別神社

2020.6.7



4-1

社殿は近くに建設されたダムによる水没を避けるため高い基壇のうえに移設されています。

4-2

## 5. 琴弾（ことひき）の滝

2020.4.19



5-1

上が雄滝、下が雌滝

吉井川に流れ込む河会川の上流にある滝です。  
磐座のすぐ先です  
那智の滝のように滝自体がご神体だった可能性も

**琴弾の滝**

**琴弾の滝周辺案内図**



このいわとわけ  
天石門別神社の社殿から奥に入ると落差13メートル  
の琴弾の滝があります。滝は二段からなり、上の滝を  
雄滝、下を雌滝と呼び古くから知られている名瀑です。  
一帯はうっそうと樹木が茂り、昼なお薄暗く莊厳な雰  
囲気をかもし出しており、夏は天然の涼場となり、秋  
は紅葉の美しいことで知られています。

至作東  
至福本

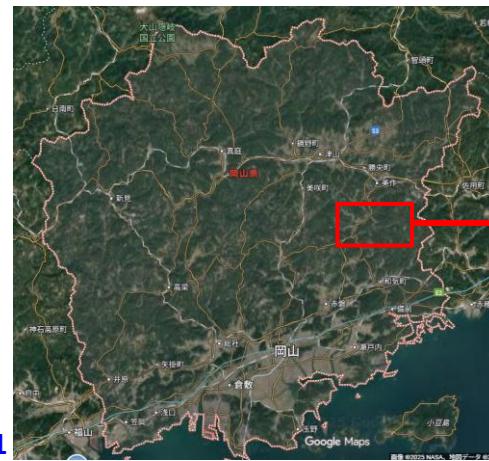
現在地

本事業は農業農村活性化農業構造改善事業により実施した施設です。  
樹木・草花等大切にし、環境美化に努めましょう。  
平成5年3月  
英田町

5-2

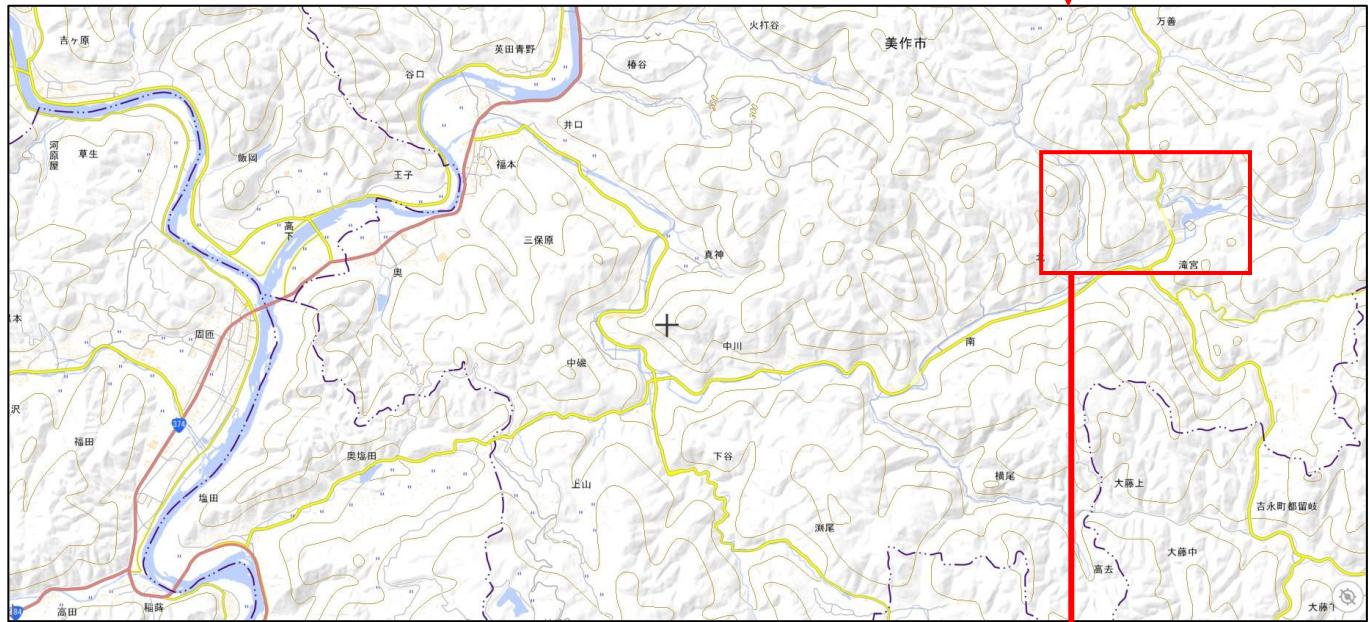
現地説明板

## 6. アクセス



N  
↑  
↓

6-1



6-2

吉井川

地理院地図  
に赤で追記



6-3

琴彈の滝

琴彈の滝周辺案内図



天石門別神社の北側から奥になると落差13メートルの琴彈の滝があります。滝は二段があり、上の滝を遊覧、下を鑑賞と呼び古くから名づけられている名滝です。一帯はうっそこと樹木が茂り、夏なお薄暗く壯麗な霧雨気をかもし出しており、夏は天然の涼場となり、秋は紅葉の美しいことで知られています。



現地説明板

6-4

地図部分拡大

磐座に黄色矢印追記



6-5